

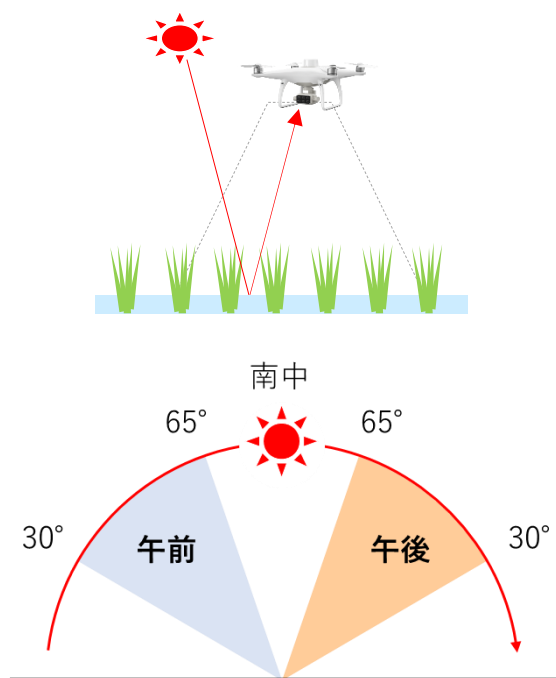
※リモートセンシング（撮影及び解析）におけるお願い。

1.撮影

・撮影に適した時間帯で撮影を行ってください。

センシングできる太陽高度は 30° ～ 65° です。早朝/日没は、正しいセンシングができません。また、晴天時、太陽が南中する前後 1 時間は水面で太陽光が反射し、正しいセンシングができませんのでご注意ください。（曇天時は早朝/日没以外は撮影可。）

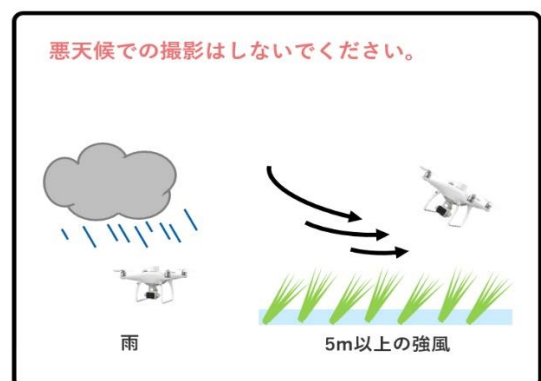
撮影時間の目安（時間は水稻の幼穂形成期撮影の例）



	午前		午後	
6月北海道	5:30	10:30	12:30	17:30
6月東北	5:45	10:30	12:30	17:30
6月関東	6:00	10:45	12:45	17:30
6月中部	6:00	10:45	12:45	17:30
6月関西	6:15	11:00	13:00	17:45
6月中国	6:30	11:15	13:15	17:45
6月四国	6:30	11:00	13:00	17:45
6月九州	6:30	11:15	13:15	18:00

	午前		午後	
7月北海道	5:45	10:30	12:30	17:30
7月東北	6:00	10:45	12:45	17:30
7月関東	6:00	10:45	12:45	17:30
7月中部	6:15	11:00	13:00	17:30
7月関西	6:30	11:00	13:00	17:45
7月中国	6:30	11:15	13:15	17:45
7月四国	6:30	11:15	13:15	17:45
7月九州	6:45	11:15	13:15	18:00

	午前		午後	
8月北海道	6:15	→→→→	→→→→	17:00
8月東北	6:15	→→→→	→→→→	17:00
8月関東	6:30	10:45	12:45	17:00
8月中部	6:30	11:00	13:00	17:15
8月関西	6:45	11:00	13:00	17:15
8月中国	7:00	11:15	13:15	17:30
8月四国	6:45	11:15	13:15	17:30
8月九州	7:00	11:15	13:15	17:45



2. リモートセンシングするほ場の範囲設定

・リモートセンシングするほ場を地図（Google Map, Yahoo 地図、地理院地図等）で示して下さい。

・作成例

連坦の場合



点在している場合

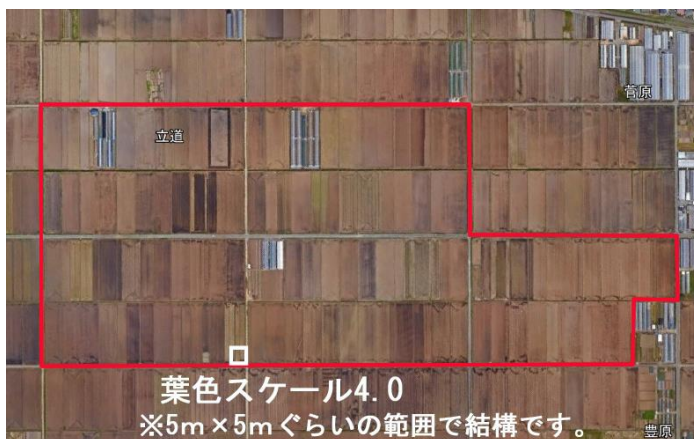


※なるべく正確にセンシング範囲を指定していただくと解析時間を短縮できるため成果品の納入が早くなります。範囲の作成は手書きでも結構です。

3. 基準場所の設定

・センシングするほ場範囲内で生育状況の基準となる場所を地図（Google Map, Yahoo 地図、地理院地図等）で示して下さい。

・作成例



※場所の指定はございませんので、測定しやすい場所（1箇所）で実施して下さい。

測定範囲は約 5m×5m ぐらいで行い、葉色カラスケール値が平均 4.0 (SPAD 値 35)になる場所を記載してください。測定方法は群落測定をお勧めしております。

こちらは、生育状況（不良、順調、倒伏注意）の基準設定、補正等に使用します。

（該当範囲がない場合は、葉色カラスケール値 3.0 もしくは 5.0 でも可。参考：葉緑素計値（SPAD 値）＝（カラスケール判定値）×5+15）

4. 弊社へご送付いただくもの

- ① リモートセンシング申込書
- ② 撮影画像データ（USB メモリー又は外付け HDD などに収納）
- ③ リモートセンシングするほ場の地図
- ④ 生育状況の基準となる場所の地図

恐れ入りますが、上記 4 点を弊社へご送付いただきますようお願いいたします。

日本特殊撮影株式会社

〒 990-0861

山形県山形市江俣五丁目 6 番 1 8 号

TEL:023-682-7066 E-MAIL: info@jse-nittoku.co.jp